

# みやぎのボランティア 市民活動情報誌

2017  
vol.243  
毎月1日発行

# 8月号

# 杜の伝言板 ゆるる

月刊



- 認知症を治す非薬物療法と家族の絆 NPO法人日本演劇情動療法協会
- 南浜つなぐ館充実へのご協力をお願い～未来の命を守る、市民の伝承活動～  
公益社団法人みらいサポート石巻
- 今年も高校生がNPO活動にチャレンジ!夏ボラ事前学習会開催しました!

みやぎNPOプラザからのお知らせ

市民活動 困ったときは まずプラザ

杜の伝言板ゆるる  
ホームページ



# 認知症を治す非薬物療法と家族の絆



NPO法人 日本演劇情動療法協会

理事長 前田 有作



現在、認知症患者は急増しており、二〇二五年には六十五歳以上の高齢者五人に一人は認知症患者になると厚生労働省が予想しています。認知症の公式な定義は「後天的な脳の病気により、正常に発達した知的機能が全般的かつ持続的に低下し、日常生活に支障を生じた状態」です。実は認知症とは病名ではなく、まだ病名が決まっていない症候群なのです。医学的に診断が決められない、原因もはっきりしない状態を指します。

効果的な治療薬、予防法も確立していませんから、「認知症になったらもう人間として終わりだ」と怖い感情を抱いたり、「伴侶や親が認知症になったら誰にも知られたくない」、「介護者の言うことを全く聞いてくれず、暴力・徘徊・弄弄、介護の限界、もう疲れた」などと家族や社会を困らせる元凶のように受け取られています。

## ●●●●● 失うものより残っている「心」を満足させる ●●●●●

人間は老化します。寿命があり、誰もがそれに抗えず、人それぞれのペースでそこに向かって行く。白髪が増える、シミ・シワが増える、物が見えにくくなる、循環

器が衰える……。認知症も老化としてとらえることが大切だと考えます。衰えていくものを追いかけることに、人生の価値を感じることは出来ません。

健常者の知能は「認知機能（IQ）」と「情動機能（EQ）」に分けられます。「認知機能」は仕事を円滑に進めるための知識であり道具、「情動機能」は人の痛みがわかるなど社会生活を円滑に進めるための心です。

認知症では「認知機能」が低下しても、怒り泣く、喜ぶなどの「情動機能」は比較的保たれています。ならばこの残された能力（情動機能）に働きかけて感激・感動させ、ささやかな幸福・満足を感じていただき、心の整流に繋げる。これを効果的に行えるのが演劇情動療法なのです。薬を使わず、朗読や演劇、歌や音楽、美術などの力で感激・感動させていきます。

この演劇情動療法は、東北大学医学部老年科名誉教授の佐々木英忠先生と東北大学医学部老年科臨床教授の藤井昌彦先生、俳優・演出家の前田有作を中心としての研究を始め、平成二十八年一月十五日にNPO法人日本演劇情動療法協会を設立しています。今は、仙台富沢病院で先生方と共同で認知

症患者のための演劇情動療法を実践しています。

## ●●●●● 仲間や家族と感動を共有し、お喋りをする ●●●●●

協会の取り組みとして二つ目。認知症ではない方・介護者や一般の方に向けて、認知症に対する正しい知識を持ち、正しく理解していただけるように講演活動を行っています。

二つ目。私たちは認知症の方に向けて、例えば脳トシなどの認知機能（計算や記憶）改善ではなく、情動機能（感激・感動）の回復を促し、認知症患者の行動異常を抑制する演劇情動療法を行っています。

具体的には手軽で機動性に優れるため、一人での朗読が主なメ



▶病院に出張して行われる演劇情動療法の様子

ニューになっていきます。通常は朗読を毎週一回、三作品前後読みますが、作品はこれまでの三年半のデータから効果のある物語を選びます。もちろん演じ方も大切な要素です。そしてただ感激・感動を与えればよいというものではなく、朗読の後の「語り(お喋り)」を引き出すためでもあります。戦争のお話をした時には、自分の戦争体験を誰ともなく語り出す。そこに一緒にいた認知症の方がそれをきっかけに更に語り出す、というように。演劇情動療法のセッションでは何を話しても否定されません。物語に感動し、ふと自分が話したことから会話が弾む。これは本人にとって、自分の存在の再生にほかならない。だから情動機能が回復し、認知機能は維持される。

認知症患者の行動異常は、介護者の異常な状態に比例することは病院での先生方の研究データで明らかになっていきます。原因は介護者の言葉、態度にでているイライラや憎しみ・不快感です。しかし介護者も人間ですからイライラします。ならば演じてみる。患者にとって幸せを感じる存在を演じる。このことで相手が少しでも笑顔になったら、ごくまれに感謝の言葉をもたらえたら、とても幸せな気持ちに、優しい気持ちになれます。すると認知症患者の行動異常は抑えられ、日常生活に支障を生じない状態になる。すなわち冒頭に書いた認知症の定義からは外れます。良い介護者は良い役者であり、良い役者は良い介護者なのです。

●●●  
**効果は証明されている**  
●●●

実際に演劇情動療法を三ヶ月受

けた認知症患者の情動機能は有意な回復を示しました。また、一年後に認知機能を調べたところ、演劇情動療法を受けなかった方に比べて有意差が認められ、認知機能が保たれる、または回復していました。同時に、問題行動の抑制にも効果があり、実際の演劇情動療法のセッション中に問題行動を起こす方はありません。また、自宅に帰ってからよく眠るようになった、徘徊が減った、久しぶりに名前を思い出してくれて嬉しかった、などの報告があります。



▶患者の家族からは「表情が明るくなつた」などの声も

二十名の三級演劇情動療法士が全国に誕生し、現場でのセッションが行えるようさらに二級、一級取得を目指した養成講座も行っています。関東のメンバーが増えたので、関東支部を立ち上げ、そこでの養成も行います。また、東京都港区の介護老人保健施設 新橋ばらの園で、演劇情動療法を取り入れることになり、ご家族への説明会や一般の方への講座を行っています。

「認知症最前線演劇情動療法のスゝめ」著者・前田有作(NPO法人日本演劇情動療法協会理事長・俳優) 藤井昌彦(東北大学医学部老年科臨床教授) 佐々木英忠(東北大学医学部老年科名誉教授)

**NPO法人日本演劇情動療法協会**  
〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5番地  
みやぎNPOプラザ内  
●TEL : 080-9629-4010  
●FAX : 022-251-3308  
●E-mail : npojadet@gmail.com

# 南浜つなぐ館充実へのご協力のお願い

～未来の命を守る、市民の伝承活動～



公益社団法人みらいサポート石巻  
専務理事 中川 政治

多くのかけがえない命が失われた東日本大震災。その中には沢山の「逃げれば助かった命」があり、被災地は言葉にできないほどの哀しみを背負った地域となりました。しかし、愛する家族を失いながらも、「同じ思いをする人を一人でも少なくしたい」と伝え続ける方々がいらつしやいます。

私たち、公益社団法人みらいサポート石巻は「つなぐ 未来の石巻へ」をミッションに掲げ、震災の実情と教訓を未来に伝える「南浜つなぐ館」の運営や、語り部さん達のネットワークづくりに取り組んでいます。

## ●●● 震災学習訪問者の減少 ●●●

沿岸各地で東日本大震災を伝える取り組みが行われていますが、宮城県全体（八市町村十団体）での震災を伝える有償プログラムへの参加者は二〇一三年をピークに、毎年減少しています。

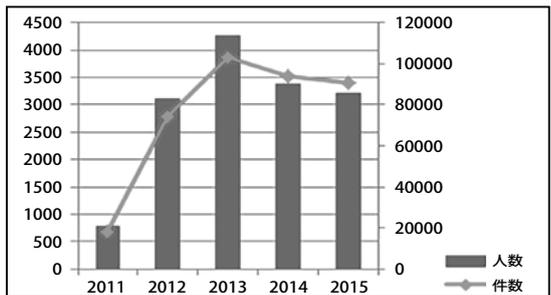
「案内料金を払っても震災を学びたい」と宮城県を訪問する方々が年々減少する一方で、日本各地で頻発する自然災害で多くの大切な命が失われ、南海トラフ地震のような大規模津波災害が想定されています。あの震災を体験した地

域の方々「大切な命を守るために」と全国に向けて伝え続ける、市民活動の重要性は、失われるどころか益々高まっています。

## ●●● 伝承施設 南浜つなぐ館 ●●●

大震災の一月後、市民有志により「がんばろう!石巻」看板が津波で流出した石巻市門脇に設置され、毎日丁寧に手入れがされてきました。

「南浜つなぐ館」は二〇一五年一〇月に、「がんばろう!石巻」看板の隣接地で、石巻専修大学から震災前の街並み再現模型の展示協力をいただき、国から復興記念公園イメージ図の提供を受け、南浜・門脇地区の「現在・過去・未来」を伝える施設として民間資金により設置することができました。空撮映像やVRグラスなどの



宮城県沿岸被災地における震災学習プログラム年度別受入れ件数・人数の推移(八市町村十団体)

CTの活用や、地域の方々からの資料提供やお力添えを得て、土日祝日のみの開館にかかわらず、二万人を超える方々にお越しいただいています。

地域の方々と話し合いながら企画している展示内容に対しては県外からの訪問者から高評価をいただき、毎月開催している「公開語り部」では南浜から離散せざるを得なくなった方々や近隣の方々から震災のこと、ご自身や地域のことなどを語っていただく場としても活用いただいています。

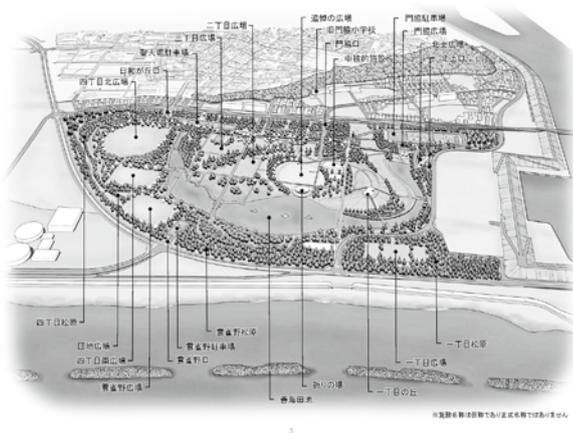
一方で、視察や教育旅行のために大型バスでお越しになると施設が手狭になり、地域の観光ボランティア協会等からも施設の拡充や平日開館のご希望をいただいています。



VRグラスを体験する熊本からの視察者

## 南浜津波復興祈念公園

「南浜つなぐ館」の建つ場所には、宮城県で唯一、国営追悼施設を含む復興祈念公園が二〇二〇年に整備される予定で、今年三月の起工式を経て、現在整備工事が進んでいます。



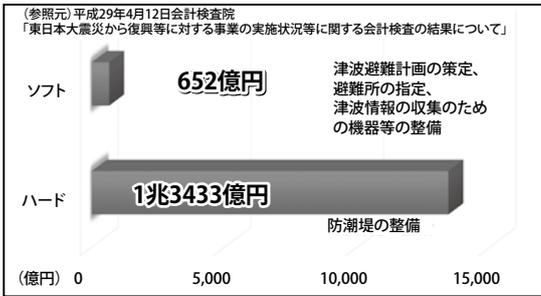
▲復興祈念公園イメージ(出典：第2回石巻市南浜地区復興祈念公園有識者委員会 資料)

復興庁・宮城県・石巻市で定めた基本計画には「市民による伝承活動の拠点となる空間の整備」や、計画段階からの市民やNPO、企業などの多様な主体の参画・協働などが掲げられており、私たちのような市民団体が伝承活動を継続しながら公園を整備してゆく手法は、全国初の取り組みと聞いています。「一生、伝えていく」と市民の

方々の覚悟が祈念公園につながるよう、活動しています。

## 未来の命を守る伝承活動

震災を伝える活動は、阪神淡路大震災や中越地震では、利子型の復興基金によって実施されてきましたが、東日本大震災には同様の基金がありません。復興庁は、ハード事業には多くの予算を割いていますが、津波計画策定などのソフト事業予算は、約二十分の一と桁違い(会計検査院の報告に基づく)です。また、復興のソフト事業は、あくまで被災自治体が避難計画策定や津波情報収集の機器整備をするための事業であり、被災地外からの訪問者に対する震災伝承や防災教育の活動は、「復興」予算と直接関連づけることが難しい面があるのも事実です。あの津波により



く高い場所に逃げなければならぬ」という重い教訓を再認識した私たちですが、その教訓の波及や防災教育のための予算は、堤防などのハード費用整備予算に比べて小さく、被災地各地での語り部や案内などの活動は、行政・民間の助成制度と、地域の方々の思いと努力に委ねられているのが現状です。

私たちの「南浜つなぐ館」に関しても、初期の設置費用も、先月から取り組んでいるリニューアルの経費も、行政の事業ではなく、日本NPOセンター「しんきんの絆」

助成金などの民間資金と、皆様の寄付により、未来の命を守る、市民の伝承活動として継承していきます。



▲震災前の思い出を話し合う地域の方々

## Ready forに挑戦中!

津波で流出した石巻市南浜にある震災を伝える施設を充実させたい!

<https://readyfor.jp/projects/minamihamamemorial0311>

施設の閉館時にも地域の方々が集い、日々の生活の大切さや命を守る行動の重要性を伝えていただくため、軒下空間を充実させたいのですが、資金が130万円不足しています。

南浜つなぐ館は、復興祈念公園の盛り土工事に合わせて移転し、シアタールーム増設などを含め7月29日にリニューアルすることができました。今回の移転と増設に800万円の支出を見込んでおり、民間助成金で400万円、残り半分は自己資金で賄う予定でした。

軒下空間の充実以外にも、移転時の敷地造成にも予定外の支出があり、展示物の更新、今後の運営にも経費が必要です。3,000円のご寄付から受け付けており、地域の方が集う椅子の設置や展示パネルなどに、活用させていただく予定です。

皆様からのご協力をいただきたくお願いいたします!

### 【ご支援方法】

クレジットカードまたは銀行振り込み  
(寄付型クラウドファンディングで税額控除が適用され、寄付額から2,000円を引いた額に対して最大4割の還付を受けられます)

### 公益社団法人みらいサポート石巻

●TEL : 0225-98-3691 ●FAX : 0225-98-3692  
●URL : <http://ishinomaki-support.com>

# 今年も高校生がNPO活動にチャレンジ!



## 夏ボラ事前学習会開催しました!

七月十五日、十六日、十七日の三連休に、「NPOで高校生の夏ボラ体験」(以下、夏ボラ)事前学習会を開催しました。

本誌六月号でも記載したように、今年の夏は「みやぎ総文2017」、「南東北総体2017」が宮城県内で開催されることから、夏ボラの参加者数が伸び悩むことを想定していました。

ところが、蓋を開けてみれば、募集段階ではのべ一九二名の高校生からの応募があり、最終的には三日間合わせて一〇九名が事前学習会に参加することができました。夏ボラプログラムを通じてのボランティアでは、事前学習会への参加が必須となっているため、今年はこの一〇九名の高校生たちが県内各地のNPOのもとでボランティアを体験することになります。



▶五十四人の高校生が集った十六日の仙台会場の様子

### ●●なぜ事前学習会は必須なの?●●

このように、希望者数と実際のボランティア体験者数には毎年ある程度の開きが出ます。その差が生まれる理由は各NPOが受け入れられる人数と高校生の希望とのミスマッチだけでなく、うまくマッチングができたものの、何らかの事情によって事前学習会への参加ができない高校生が一定数いるからです。



▲事前学習会でしっかりNPOとは何かを学びます

事前学習会では、ボランティア体験前に受け入れるNPOと高校生の顔合わせをするだけでなく、NPOについての基礎知識とボランティアをするにあたっての心構えを高校生が学びます。

私たちゆるるも、夏ボラに参加しているNPOも高校生を一時的な労力とは考えていません。また、担当のスタッフを決め、ボランティアプログラムを考え、何度も連絡調整を行うなど、高校生を受け入れるNPO側の負担は決して小さくありません。

それでもなお、高校生にボランティアとして来てもらいたいと思うのは、ボランティアをきっかけとして、地域の課題やその課題解決に取り組んでいるNPOの存在を認識し、将来的には自ら地域社会の担い手となってほしい。そう考えるからです。

そのためには、少なくともNP



▶受け入れ団体もそれぞれの想いをアピール

〇とはどんな組織なのか、ボランティアをするとはどういうことなのかを理解し、ボランティア先の団体はどんな団体なのかを直接知ってもらったうえで活動に参加してほしい。だから事前学習会を設け、かつ参加を必須としているのです。

### ●●●近年盛り上がり見せる石巻●●●

今年の事前学習会は十五日、十六日の二日間は仙台、十七日は石巻を会場に開催しました。近年の夏ボラでは、石巻地域がとても活発です。受け入れを表明するNPOが増え、それに伴い近隣の高校からの申込みも増えてきています。このような傾向を踏まえて今年も仙台以外の会場として石巻を選びました。

その石巻地域ですが、今年新たな受け入れ団体が増えました。

東日本大震災の記憶を未来へと伝承するための活動を行っている公益社団法人みらいサポート石巻です。(団体についての詳細は、本誌四・五ページをご覧ください)

今回初めて夏ボラに参加するにあたって、「震災の記憶を未来につなぐ」という団体のミッションを考へても、若い世代の巻き込みは

必須。これまで大学生を受け入れることはあったが、高校生とはつながるきっかけがありませんでした。夏ボラを通して高校生世代にも私たちの活動を伝えていきたい」とみらいサポート石巻専務理事の中川政治さんは話しています。みらいサポート石巻でボランティアをする高校生は、石巻市南浜にある震災伝承施設「南浜つなぐ館」での訪問者対応やアンケート調査補助、メモリアルツアーの補助などを行う予定です。

### ●●●今年第一号体験者の声●●●

夏ボラは、すでに七月から体験が始まっています。

今年もとても早い日程で高校生ボランティアを受け入れたのはNPO法人せんだいファミリースポーツ・ネットワーク(以下、ファミサポ)。早々とファミサポでボランティアを体験した宮城県泉高校の越谷愛実さんに話を聞きました。「ファミサポさんでは、子どもたちを相手に絵本や紙芝居を読んだり、手遊びをしたりしました。こども相手のボランティアは経験がありませんでしたが、乳幼児を見るのは初めてで、常にその様子を気にしていないといけない緊張感があ

◀絵本の読み聞かせをする越谷さん



りました。子どもだけでなく、親にも笑顔になってもらいたいというファミサポさんの考え方に共感しましたとのこと。

越谷さんはすでにボランティア経験があったものの、NPOとの接点はなく、事前学習会に参加するまではやはり不安が強かったそうです。「事前学習会でファミサポの担当者小野寺聖子さんとお話できたことで、安心した気持ちでボランティアに行くことができましたと思います。事前学習会では、ボランティアの心構えがとてもためになり、今回のボランティア中も常に意識していました」と越谷さん。

事前学習会が少なからず越谷さんの背中を押し、意識を変えたことがわかり、私たちも嬉しい限りです。

### ●●●体験談もお楽しみに！●●●

現在、ほかの受け入れ団体のもとでも次々に高校生たちのボランティア体験が始まっています。

例年同様、体験が終わった高校生には体験談を書いてもらい、最終的には体験談集としてまとめる予定です。共催であるかほく「108」クラブの協力により、河北新報社の現役記者から、体験談の書き方についてのレクチャーもありましたので、質の高い体験談が多く提出されることでしょう。

高校生から提出された体験談は随時、杜の伝言板ゆるるのブログ「ゆるブロ」にもアップしていきますので、こちらもチェックしてみてください。



杜の伝言板ゆるるの「ゆるブロ」  
[http://blog.canpan.info/yururu/category\\_6/1](http://blog.canpan.info/yururu/category_6/1)

▶体験談の書き方は河北新報社の記者から学びました

# 市民活動

## 困ったときは まずプラザ

みやぎNPOプラザ

このページは、みやぎNPO  
プラザからのお知らせです。

みやぎNPOプラザ(以下、プラザ)では、NPOや市民活動団体がより活発に、かつ継続して活動できるよう、市民活動に関する相談に対応しています。

昨年度は専門家が対応したのも含めて三〇〇件を超える相談がありました。開館して十五年の間に積み重ねた、多様な相談事例を活かした相談を活用して、社会課題解決のために活躍している団体が多くあります。

### 一緒に考え整理します！

プラザにふらりと訪れた方からは、そもそも「市民活動ってなに？」という質問が多く寄せられます。このような場合には、「地域や社会にある課題を解決するために、自主的に取り組むこと」が市民活動であると、身近な活動例などをあげながら伝えていきます。

「気になっていた団体について教えてほしい」、「NPO法人を立ち上げたい」、「やりたいことがあるけれど、NPO法人と一般社団法人のどちらの法人格が適しているか迷っている」など、これから市民活動に関わりたいと考えている方には、市民活動を始めるに

あたったの疑問を気軽に相談することができず。また、NPO法人設立にあたっての条件やスケジュール、申請書類やNPO法人についての会則である定款の作り方へのアドバイスも行っています。

相談者からの話をじっくり聞いていくうちに、必ずしもNPO法人を立ち上げなくても数人の仲間と法人格のないグループとして活動するほうが適していることに気づくこともあります。また、非営利ではない組織形態の方が適している場合には、起業支援施設を案内することもあります。そのため、NPO法人の立ち上げの方法を伝



▶まずは窓口のスタッフに相談を

えるだけでなく、丁寧な聞き取りを心がけ、相談者の本当にやりたい活動がどうしたら実現できるかを一緒に考え、整理することに重点を置いています。

### 組織運営から解散まで

既に活動している市民活動団体からは、手引き書には書いていないような複雑な運営ノウハウや、会計に関する疑問などの相談に応じています。内容によっては、税理士や弁護士などの専門家が対応する相談会を案内し、つなぎ役も担っています。

最近では、メンバーの高齢化などにより活動を続けることが難しくなったNPO法人から、解散に関する相談も増えてきました。解散するには、いくつもの複雑な手続きが必要です。時間もかかることなので、解散について悩んでいる場合にも、プラザの相談を活用してください。

市民活動をしている方もしていない方も、市民活動に関して知りたいこと、迷っていること、わからないことなど、まずはプラザに相談してみませんか？

## プラザのNPO向け講座・相談

お申込みはコチラから

そなえて安心！  
NPOのためのリスク管理講座

8/31(木) 13:30~15:30

みやぎNPOプラザ利用者懇談会

8/23(水) 18:30~20:00

法人設立・団体運営相談

毎週水曜日 13:00~17:00

## みやぎNPOプラザ

〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5  
(指定管理者：認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる)

☎ 022-256-0505 ☎ 022-256-0533  
✉ npo@miyagi-npo.gr.jp

みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。

### みやぎNPO情報ネット

●TEL/FAX: 022-256-0511  
●E-mail: info@miyagi-npo.gr.jp  
●http://www.miyagi-npo.gr.jp/

## 公益財団法人イオン環境財団 2017年度 第27回環境活動助成先公募概要

- 助成対象：基本テーマである「生物多様性の保全と持続可能な利用のために」に即しており、さらにA.植樹 B.森林整備 C.砂漠化防止 D.里地・里山・里海の保全 E.湖沼・河川の浄化 F.野生生物の保護 G.絶滅危惧生物の保護の7つの活動分野に該当し、世界各国でフィールドワークを伴う活動を行っている団体
- 助成期間：2018年4月1日～2019年3月31日
- 助成金額：総額1億円
- 応募方法：ホームページ(<https://www2.aeon.info/josei>)よりご登録後、提出書類一式をダウンロードし、ご記入の上ご郵送ください
- 応募締切：8月20日(日)消印有効
- 送付先：〒261-8515 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1 公益財団法人イオン環境財団 第27回助成先公募受付 宛  
TEL：043-212-6022  
E-mail：ef@aeon.info  
URL：[https://www.aeon.info/ef/environmental\\_activities\\_grant/public\\_offering/](https://www.aeon.info/ef/environmental_activities_grant/public_offering/)

## 2017年度 第3期 市民国際交流事業補助金

- 助成対象：仙台市内で行われる国際交流、多文化共生、国際協力活動、異文化理解を促進するための事業
- 対象団体：主に仙台市内で活動し、団体構成員の過半数が仙台市在住又は通勤・通学している非営利団体
- 対象期間：2017年10月1日～2018年3月31日
- 助成金額：上限10万円  
※補助対象金額により交付額の上限が異なる
- 応募締切：8月31日(木)必着
- 連絡先：公益財団法人仙台観光国際協会  
TEL：022-268-6260  
URL：<http://www.sentia-sendai.jp/>

## 2017年度 重い病気を抱える子どもたちの 学び支援活動助成

- 助成対象：重い病気を抱える子どもたちの学びを支援する活動
- 対象団体：NPO法人、社団法人、社会福祉法人、財団法人等の非営利的活動を行う団体
- 助成金額：総額1,000万円以内  
(1件あたり50～200万円程度を想定)
- 応募締切：8月31日(木)必着
- 連絡先：公益財団法人ベネッセ子ども基金助成事務局  
TEL：04-7137-2570  
URL：<http://benesse-kodomokikin.or.jp/>

## 東日本大震災復興支援 JT NPO応援プロジェクト第2期 第3回

- 助成対象：「ひとり一人の想いを育むコミュニティづくり支援」で、下記いずれかに該当するもの。  
(1)自らの力でコミュニティづくりに取り組む住

民を応援する事業  
(2)生活の課題を自らの力で解決することが困難な住民を支援する事業

- 対象団体：岩手県・宮城県・福島県のいずれかに常設の活動拠点があり、被災した地域や人々を対象に日常的な活動を行い、その実績が2年以上ある民間の非営利組織(法人格の有無・種類不問)
- 助成金額：1件あたり150万円以上500万円以下
- 応募締切：8月31日(木)当日必着
- 連絡先：認定NPO法人日本NPOセンター  
『東日本大震災復興支援 JT NPO応援プロジェクト』事務局(担当：中川)  
TEL：03-3510-0855  
URL：<http://www.jnpoc.ne.jp/?p=13275>

## 大和ハウスグループ エンドレス募金 2018年度支援先団体公募(支援テーマ枠・一般支援枠)

- 助成対象：【支援テーマ枠】  
子どもの貧困問題の解決に向けた支援活動  
【一般支援枠】  
「支援テーマ」以外の活動で、地域の社会的課題のニーズを明確に捉え、活動を行うことで地域の社会的課題が解決され、かつ、地域が活性化されるなどの波及効果をもたらすことが期待される活動
- 対象団体：法人格を有して1年以上の活動実績がある非営利法人
- 助成金額：1団体あたり上限100万円
- 応募締切：8月31日(木)必着
- 連絡先：大和ハウス工業株式会社 CSR部 大和ハウスグループ エンドレス募金 運営委員会事務局  
TEL：06-6342-1435  
URL：<http://www.daiwahouse.com/sustainable/social/contribution/funds/detail.html>

## 2017年度研究助成プログラム 「社会の新たな価値の創出をめざして」

- 助成対象：これからの社会が対応を迫られる困難な課題に私たちはどのように向き合えばよいのか、その基本的な考え方や方法論を探求し、研究の成果が「社会の新たな価値」として共有されるように努める意欲的なプロジェクト  
(A)共同研究助成、(B)個人研究助成  
※詳細は、下記URL参照
- 対象団体：NPO・NGOなど市民活動を担う方々、大学・研究機関等
- 助成金額：(A)共同研究助成総額 約8,000万円  
(B)個人研究助成総額 約2,000万円
- 応募締切：9月8日(金)15:00  
下記URLにて応募エントリー後、応募者専用ページにログインし、必要事項を入力し送信
- 連絡先：公益財団法人トヨタ財団 研究助成プログラム  
TEL：03-3344-1701  
URL：<https://www.toyotafound.or.jp/research/2017/>

宮城県社会福祉会館2階  
TEL・FAX：022-263-5091  
(相談日：月～金 9:00～16:00・祝休日は除く)  
URL：http://www.miyagisibu-alz.org/

## 9/2 仙台長町紙芝居フェスティバル ～神出鬼没・あふれる笑顔～

今年で6回目!! 昔なつかしい紙芝居。子どもからお年寄りまで、みんなで楽しめる。いろんな紙芝居が長町に集まるよ。  
※当日の紙芝居を演じる個人・団体及び当日スタッフも募集中

- 日 時：9月2日(土) 10:30～15:00
- 場 所：仙台市太白区長町4丁目(笹谷街道界隈)  
※雨天時はたいはくくる1階 他
- 内 容：主に仙台市内を中心に活動している紙芝居演者が一同に会して、笹谷街道を中心に、いろいろな紙芝居が上演されます。
- 主 催：仙台長町紙芝居フェスティバル実行委員会
- 連絡先：TEL/FAX：022-248-2591  
携帯：090-1493-7375

## 9/3 家庭学習法セミナー&個別相談 —小中高生と保護者の悩みにお答えします—

- 日 時：9月3日(日) 10:30～15:30
- 場 所：名取市文化会館1階 研修室1、2、会議室  
(名取市増田字柳田520番地)
- 内 容：・家庭学習法セミナー 10:30～15:00  
算数(数学)・国語・英語などどんな勉強をすればよいか伝授します。  
講師：室陽子氏(NPO法人ミヤギユースセンター講師、NPO法人宮城英語教育支援協会代表)  
・教育よろず相談  
学費・教育費の相談、進路に関する相談、小中高生の悩み相談。昼の時間帯も相談に対応します。  
相談員：土佐昭一郎氏(NPO法人ミヤギユースセンター代表)
- 参加費：無料
- 申込方法：出入自由 ※直接会場にお越しください。
- 主 催：公益財団法人宮城県母子福祉連合会
- 連絡先：TEL：022-295-0013 FAX：022-256-6512  
E-mail：miyagi-boren@r6.dion.ne.jp  
URL：http://www.h2.dion.ne.jp/~miyagi-b/

## 9/12 第9回赤とんぼ食堂 ～環境保全米と発酵食品～

宮城県産の環境保全米の炊きたてごはんと発酵食品を食べながらの交流会です。

- 日 時：9月12日(火) 10:30～13:30
- 場 所：エルパーク仙台 5階調理実習室  
(仙台市青葉区一番町4-11-1 141ビル)
- 定 員：30名(先着順) ※お土産つき!!
- 参加費：1,000円(税込) ※当日集金いたします
- 申込方法：下記連絡先にTEL、FAX、E-mailで申込み。  
「第9回赤とんぼ食堂申込」と明記、参加者全員のお名前(ふりがな)・TEL・年齢と代表者のご住所・E-mailをお知らせください。
- 申込締切：9月5日(火)  
※キャンセルの受付は9月8日(金)まで。それ以降のキャンセルは参加費のお振込みをお願いいたします。
- 主 催：NPO法人環境保全米ネットワーク  
みやぎの環境保全米県民会議
- 連絡先：TEL：022-261-7348 FAX：022-261-7488  
E-mail：okome@epfnetwork.org  
URL：http://www.epfnetwork.org/okome/

## 9/17 シンポジウム 多様な視点で「防災・減災」に 取り組むために～支援のカタチを考える～

障害者・外国人・高齢者など、多様な人々の被災時の経験は、その支援のあり方も含め今後につなげていく必要があります。多様な視点で災害時の支援活動に取り組む方々とともに「支援のカタチ」を考えます。

- 日 時：9月17日(日) 13:30～16:00
- 場 所：エルパーク仙台 セミナーホール  
(仙台市青葉区一番町4-11-1 141ビル)
- パネリスト：阿部一彦さん(障害者支援の立場から)  
社会福祉法人仙台市障害者福祉協会会長  
内田有美さん(性的マイノリティ支援の立場から)  
性と人権ネットワークESTOスタッフ  
蜂呂智子さん(外国人支援の立場から)  
仙台白百合学園高等学校SGH運営委員会委員長
- 定 員：80名
- 参加費：500円
- 申込方法：下記連絡先にTEL、FAX、E-mailで申込み。
- 申込締切：9月11日(月)
- 主 催：NPO法人イコールネット仙台
- 連絡先：TEL：090-1398-5065 FAX：022-271-8226  
E-mail：emuna@ve.cat-v.ne.jp

## 情報をお待ちしています

- 申込方法：問合せ先を明記の上、FAX、e-mail、郵送にてお寄せ下さい。 **掲載は無料です!**
- 締切：毎月15日(翌月15日以降開催・締切となる情報を掲載します)
- 紙面の都合で掲載できない場合があります。 ○お問合せは事務局まで。  
※申込みいただいた情報は「みやぎNPO情報ネット」にも提供いたします。

認定NPO法人杜の伝言板ゆるる  
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-11-6 コーポラス島田B6  
TEL：022-791-9323 FAX：022-791-9327  
e-mail：npo@yururu.com

## みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイト 「みやぎNPO情報ネット」

<http://www/miyagi-npo.gr.jp>



NPO法人杜の伝言板ゆるるが宮城県と協働で運用する、みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。ボランティアやスタッフの募集、講座・イベントのお知らせ、助成金・行政情報など、市民活動・NPOに役立つ情報が満載です。  
問い合わせは、[info@miyagi-npo.gr.jp](mailto:info@miyagi-npo.gr.jp)まで

- 内 容：1.講義 視覚障害者の理解とサポート法  
2.実技 ガイド歩行の基本  
・基本的なガイドの方法  
・階段を昇り降りするときの介助  
・席への誘導 など
- 定 員：15名(先着順)
- 参 加 費：無料
- 持 ち 物：当日は、筆記用具持参の上、動きやすい服装、靴でご参加ください。昼食の準備はございませんので、各自でお取りください。(会場内での飲食は可能です。)
- 申込方法：8月7日(月)より電話、ファックス、電子メールでお申込みください。(氏名、ご住所、電話番号をお知らせください。)
- 主 催：NPO法人アイサポート仙台  
仙台市中途視覚障害者支援センター
- 連絡先：TEL：022-212-1131 FAX：022-212-1136  
E-mail：sisien@sky.plala.or.jp

## 8/23 子育てなんでも相談

「こんな時どうしたらいいのかな…」  
子育ての不安や悩みを話してみませんか？

- 日 時：8月23日(水) 13:30～15:30
- 場 所：のびすく仙台 情報コーナー
- 相 談 員：大山道子氏(保育園名誉園長)
- 定 員：4名(1人30分程度)
- 申込方法：8月2日(水)以降に下記連絡先にTELか窓口で申込み。
- 主 催：仙台市子育てふれあいプラザのびすく仙台
- 連絡先：〒980-0021 仙台市青葉区中央2-10-24  
仙台市ガス局ショールーム 3階  
TEL：022-726-6181  
URL：http://www.nobisuku-sendai.jp/n\_sendai/

## 8/26 今年もやります!夏のイベント!! すまいるバザー

楽しい内容盛りだくさんのすまいるバザー、皆様のお越しを心よりお待ちしております!

- 日 時：8月26日(土) 10:00～13:00(販売開始10:15)
- 場 所：すまいる作業所  
(〒981-8001 仙台市泉区南光台東3-11-35)  
※駐車場は南光台東小学校・南光台東中学校。  
無料送迎バスあります。
- 内 容：すまいる商品(豆腐、油揚げ、クッキー、ドーナツ)販売。縁日、ゲーム、えくぼ陶芸品も販売!  
すまいるバザーも開催!
- お 願 い：すまいるバザー当日にお手伝いをしてくれるボランティアさんを募集しています!!詳しくは下記連絡先までお問合せください!
- 主 催：NPO法人コスモスクラブ
- 連絡先：すまいる作業所  
〒981-8001 仙台市泉区南光台東3-11-35  
TEL・FAX：022-773-8610  
E-mail：sumairu-sa@ybb.ne.jp  
URL：http://cosmosclub.or.jp/wordpress/

## 8/27 全2回の連続講座!パパのための 子育てスキルアップ講座(託児あり)

お子さんと一緒におもちゃを作ったり、手料理を学び、子育て力をアップして、さらに育児を楽しみませんか?

- 日 時：8月27日(日)、9月3日(日) 10:00～12:00
- 場 所：石巻中央公民館(石巻市日和が丘1-2-7)
- 講 師：三浦敏広氏(石巻中央公民館主幹)  
佐藤文博氏(石巻市社会福祉協議会)
- 参加資格：現在0～5歳までのお子さんを育てている男性の方(定員先着8名)
- 参 加 費：各回500円
- 託 児 費：無料  
※2回、両日とも講座を受講された方には、修了証を発行します!
- 主 催：NPO法人石巻復興支援ネットワーク
- 連絡先：担当：えんどう  
TEL：0225-23-8588  
E-mail：info@yappesu.jp  
URL：http://yappesu.jp/news/2017/07/16675/

## 8/30 市民活動あれこれ情報交換会 ～市民活動のこれからを考える～

市民活動団体同士で情報交換の場をつくりませんか!

- 日 時：8月30日(水) 13:30～16:00
- 場 所：名取市市民活動支援センター
- 内 容：【情報交換会】  
①「石巻NPO連絡会議」説明と意見交換会  
13:30～15:00  
木村正樹氏(NPO法人いしのまきNPOセンター副代表)  
四倉禎一郎氏(NPO法人いしのまきNPOセンター専務理事)  
②支援センターから情報提供・意見交換  
15:00～15:30  
③団体間の情報交換・名刺交換  
15:30～16:00
- 対 象：名取市内で活動するNPOや市民活動団体などのメンバー
- 定 員：20名(先着順/要予約)
- 参 加 費：無料
- 申込方法：下記連絡先にTEL、FAX、E-mailで申込み。
- 主 催：名取市
- 企画実施：NPO法人パートナーシップなとり
- 申 込 先：TEL：022-382-0829 FAX：022-382-0841  
E-mail：npo@natori-npocenter.or.jp  
URL：http://www.natori-npocenter.or.jp

## 9/2 看取り終えた方の交流会「こうさてん」

- 日 時：9月2日(土) 13:00～15:00
- 場 所：みやぎNPOプラザ  
(〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5)
- 対 象：認知症介護家族で看取りを終えた方
- 参 加 費：100円  
※事前申し込みの必要はありません
- 主 催：公益社団法人認知症の人と家族の会宮城県支部
- 連絡先：〒980-0014 仙台市青葉区本町3-7-4

- 主 催：公益社団法人認知症の人と家族の会宮城県支部
- 連絡先：TEL・FAX:022-263-5091  
(相談日：月～金 9:00～16:00・祝休日は除く)  
URL：http://www.miyagisibu-alz.org/

## 8/19 ろうあ者社会生活教室 「いつまでも若々しく! からだのお手入れ講座」

ほとんどの人が首の不調に悩む現代。姿勢、運動、マッサージなど、さまざまな角度から頭・首・肩のお手入れを考えます。手話通訳が付きます。

- 日 時：8月19日(土) 13:30～15:30
- 場 所：美里町駅東地域交流センター 和室  
(遠田郡美里町駅東2-17-4)  
※小牛田駅より約600m
- 講 師：東順子氏(NPO法人日本セラピー普及会「施術室 優しい手」代表)
- 参加費：無料(事前申込み不要)
- 持ち物：タオル
- 主 催：宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
- 連絡先：TEL：022-393-5501 FAX：022-393-5502  
E-mail：info@mimisuppo-miyagi.org  
URL：http://www.mimisuppo-miyagi.org/

## 8/19 わらしべ舎チャリティー上映会

障がい者支援のためのチャリティー上映会です。心震える映画ですので、みなさまぜひご来場ください。

- 日 時：8月19日(土)  
【午前の部】10:30～12:30(開場10:00)  
【午後の部】14:00～16:00(開場13:30)
- 場 所：仙台市福祉プラザ ふれあいホール  
(仙台市青葉区五橋2-12-2 TEL：022-213-6237)
- 内 容：河瀬直美監督映画「あん」のチャリティー上映会
- 参加費：前売り1,200円  
当日 1,400円
- 申込方法：下記連絡先にTELで申込み。
- 主 催：わらしべ舎後援会
- 連絡先：担当：今野  
TEL：090-1493-5046

## 8/20 対人信頼関係構築能力向上セミナー ～「聴く」からはじめるコミュニケーション②～

『使える技能にするためのアクティブ・ラーニング形式』でセミナーを進めてまいります。

- 日 時：8月20日(日) 13:00～16:00
- 場 所：仙台市民会館 特別会議室
- 対 象：良好な人間関係を構築したい方(18歳以上)
- 定 員：10名(お申し込み順)
- 参加費：会費 無料
- 申込方法：下記連絡先にFAX、E-mailで「8/20受講申し込み」と記載、氏名、住所、電話番号、学びたい内容をお知らせください。電話申し込み不可。
- 主 催：NPO法人宮城県キャリアコンサルタント協会
- 連絡先：FAX：022-719-1283  
E-mail：npo.mcca.office@i.softbank.jp  
URL：http://www.mc2a.jp/

## 8/20 あなたの心に寄りそう 傾聴サロン

誰にも言えない心の内を話に来て下さい。誰かに話す(放す)事で心の重荷が軽くなり、気持ちの整理もできると言われています。(守秘義務遵守…プライバシーは守ります)

- 日 時：【名取会場】  
日時：8月20日(日)、9月17日(日)  
10:00～15:00  
会場：名取市市民活動センター(第3日曜日)  
【塩竈会場】  
日時：8月27日(日)、9月24日(日)  
10:00～15:00  
会場：塩竈市公民館本町分室(第4日曜日)  
【仙台会場】  
日時：9月2日(土) 10:00～15:00  
会場：仙台市福祉プラザ(第1土曜日)  
【岩沼会場】  
日時：8月お休み、9月20日(水)  
10:00～15:00  
会場：岩沼市総合福祉センターiあいプラザ  
(第3水曜日)
- 電話相談：お電話での傾聴は、毎週火・水・土曜日  
9:00～17:00 専用電話 080-3199-4481
- 参加費：無料(要予約)
- 申込方法：下記連絡先にTEL、FAX、E-mailで申込み。
- 主 催：NPO法人仙台傾聴の会
- 連絡先：代表理事 森山英子携帯：090-6253-5640  
FAX：022-343-9705  
E-mail：moriyama-e@tulip.sannet.ne.jp  
URL：http://sendai-keicho.sakura.ne.jp/wp/

## 8/21 シニアのための「パソコン、タブレット無料相談会」

ご自分のパソコンやタブレットをもってお気軽にお出かけください。

- 日時場所：①仙台市シルバーセンター会場  
8月21日(月)、9月4日(月)、9月18日(月)  
いずれも13:00～15:00  
②せんだいメディアテーク会場  
8月25日(金)、9月15日(金)  
いずれも10:00～12:00
- 対 象：60歳以上
- 定 員：各回10名(先着順) ※定員になり次第締切
- 参加費：無料
- 申込方法：下記連絡先にTEL、FAX、E-mailで申込み。
- 主 催：NPO法人仙台シニアネットワーク
- 連絡先：TEL・FAX：022-395-7921  
E-mail：ssnc01@ybb.ne.jp  
URL：http://ssnc.main.jp/public/

## 8/23 視覚に障害がある方へのボランティア養成講座

目の不自由な方をボランティアとしてサポートするために必要な知識やガイド方法を基礎から学ぶ講座です。目の不自由な方へのサポートに関心がある方など、どなたでもご参加いただけます。

- 日 時：8月23日(水) 10:00～16:00
- 場 所：旭ヶ丘市民センター3階 第3会議室  
(仙台市青葉区旭ヶ丘3丁目25番15号)

8/18

## 育ちの楽校「小児科の先生に聞いてみよう！」

- 日 時：8月18日(金) 10:30～12:00
- 場 所：のびすく泉中央 4階活動室1
- 講 師：村田祐二氏(小児科医)
- 内 容：子どもの病気やその対応、事故予防について気になることを学んで相談してみましょう。
- 対 象：乳幼児の保護者(お子さん連れOK)
- 定 員：16名
- 参 加 費：無料
- 申込方法：8月1日(火)以降に下記連絡先にTELか窓口で申込み。
- 主 催：仙台市子育てふれあいプラザのびすく泉中央
- 連 絡 先：TEL：022-772-7341  
URL：http://www.nobisuku-izumi.jp/  
※対応日時 10:00～17:00、月曜・祝日の翌日を除く

8/19

## すんぷちよのダンスワークショップ オドリノタネ

赤ちゃんを連れて、家族で、カップルで、障害があってもなくてもどなたでも参加できるダンス？ワークショップです。

- 日時場所：各日共通 土曜日10:30～12:00  
8月19日 せんだい演劇工房10-BOX box3  
8月26日 せんだい演劇工房10-BOX box3  
9月2日 宮城野コミュニティセンター 大広間  
9月9日 せんだい演劇工房10-BOX box3  
9月16日 宮城野コミュニティセンター大広間
- 内 容：音楽にのって、適度な運動でからだリフレッシュ！座ったままでも、それぞれのペースで大丈夫！
- 対 象：年齢や性別、障害の有無は問いません。
- 参 加 費：一般 500円、高校生以下・障害者 300円、ファミリー割 800円  
※世帯を同じくする方何人でも。未就学児・ガイドヘルパー無料
- 持 ち 物：動きやすい格好で、飲み物、タオルなどご持参ください。
- 申込方法：初めてのご参加の方は下記までご連絡ください。
- 主 催：NPO法人アートワークショップすんぷちよ
- 連 絡 先：TEL：070-5017-5904  
E-mail：sunp.yoyakumail@gmail.com  
URL：http://www.sun-pucho.com/

8/19

## 平成29年度第3回CSW公開研究会 コミュニティソーシャルワーカー(CSW) スキルアッププログラム公開授業 「資金の調達と運用I・II」

ファンドレイジングの日本における第一人者である久津摩和弘氏を迎え、4コマにわたって講義していただきます。

- 日 時：8月19日(土) 10:50～17:50
- 場 所：東北学院大学 土樋キャンパス  
ホーイ記念館 H304教室
- 講 師：久津摩和弘氏(一般社団法人日本地域福祉ファンドレイジングネットワークCOMMET理事長)
- 内 容：①10:50～12:20  
I「CSWのためのファンドレイジング入門～ファンドレイジングとは？～」  
②13:00～14:30  
I「地域福祉でのファンドレイジングを成功させる活動づくりとコミュニティファンドレイジング」  
③14:40～16:10  
II「個人向けファンドレイジング」  
④16:20～17:50  
II「企業向けファンドレイジング」
- 定 員：80名
- 参 加 費：無料
- 申込方法：こちら(<https://goo.gl/WvZ7za>)から申込み。
- 主 催：東北学院大学地域共生推進機構
- 連 絡 先：TEL：022-264-6562 FAX：022-264-6522  
E-mail：kikou@staff.tohoku-gakuin.ac.jp  
URL：http://www.tohoku-gakuin.ac.jp/info/top/170715-1.html

8/19

## 介護のお悩み持ち寄り相談会 “つどい”

“つどい”は知恵の宝庫、参加して話すことから始めましょう

- 日 時：8月19日(土) 13:00～15:00
- 場 所：みやぎNPOプラザ  
(〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5)
- 内 容：介護家族の話し合い、語り合い
- 対 象：会員資格を問わずどなたでも参加できます
- 参 加 費：100円(資料代)  
※事前申し込みの必要はありません

## 縦 覧 申

●縦覧中の団体の申請書類はこちらから確認できます

■宮城県 <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kyosha/seturitu-zyuran.html>  
■仙台市 [http://www.city.sendai.jp/d01/1202909\\_1433.html](http://www.city.sendai.jp/d01/1202909_1433.html)

## !! 仙台市における認証手続きの変更について

国家戦略特別区域法第24条の4の規定により、仙台市では特定非営利活動促進法の特例が適用され、仙台市が所管するNPO法人の認証申請(設立、定款変更、合併)における申請書類の縦覧期間が、2カ月から2週間に短縮される等、認証手続きが変更になりました。仙台市は、縦覧期間中の申請書類をホームページで公表します。右記のURLからご確認ください。 ■[http://www.city.sendai.jp/d01/1202909\\_1433.html](http://www.city.sendai.jp/d01/1202909_1433.html)

### NPO法人の設立を新しく申請した団体

宮城県等所轄分6月11日～7月10日

団体名	所在地	活動内容	受理日
宮城県等 シンプル	七ヶ浜町	障害児・者等が地域で自立した生活を営んでいくために必要な事業を行うもの。	6/13

### NPO法人に認証された団体

宮城県等所轄分6月11日～7月10日  
仙台市所轄分6月11日～7月10日

団体名	所在地	活動内容	認証日
宮城県等 花信風	大和町	障害者が地域で自立した生活を営んでいくために必要な事業を行うもの。	6/15
宮城県等 ふるたいむ	柴田町	障害児・障害者等を対象とした放課後等デイサービス事業や日中一時支援事業。	6/16
仙台市 つぼみっこ	青葉区	小規模保育事業所の運営、育児に関する情報の提供、相談に関する事業 他	7/3
仙台市 ドローンサポート東北	青葉区	ドローン啓蒙事業、ドローンスクール事業 災害救援活動 他	7/4
仙台市 次世代モビリティ エコラン協会	青葉区	エコラン競技大会事業、環境親和型社会の調査、研究開発支援事業、研究発表講演会事業 他	7/6

宮城県のNPO法人数

813 団体

2017年7月10日現在

●宮城県等所轄：395団体 ●仙台市所轄：418団体

## 平成29年度 宮城県地球温暖化防止活動 推進員新規募集

宮城県での募集は、2009年以来8年ぶり！「地球温暖化防止のために何か行動したい」という方であれば、どなたでもご応募可能です。

- 申込資格：・県内にお住まいの概ね18歳以上の方で、推進員として、地球温暖化に関する普及啓発や地域の温暖化防止活動の推進に熱意を持って取り組んでいただける方  
・県が進める温暖化施策について理解と協力いただける方  
・全ての養成研修に、原則出席いただける方  
10月28日(土)、11月11日(土)、12月2日(土)の全3回
- 募集人員：30名
- 受講費用：無料(受講者には交通費支給あり)
- 申込方法：申込書、履歴書に必要事項を記入のうえ、下記連絡先に持参・郵送。申込用紙は下記からダウンロード  
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankyo-s/>  
また、ご連絡いただければ申込書類を郵送します
- 募集締切：8月31日(木) 当日消印有効
- 主催：宮城県
- 連絡先：ストップ温暖化センターみやぎ  
〒981-0933 仙台市青葉区柏木1-2-45  
フォレスト仙台5階  
公益財団法人みやぎ・環境とくらしネットワーク(MELON)内  
TEL：022-301-9145 FAX：022-219-5710  
E-mail：stop\_gw@miyagi.jpn.org

## 2017年度 食育コンダクター養成講座 初級編 9月開講!(全16講座)

生産現場、流通、環境など多彩な顔ぶれの講師陣に講座をお願いしました!

- 日程：9月22日(金) 開校式、全16講座、2018年3月終了予定
- 場所：みやぎNPOプラザ、ほか仙台市内会場予定
- 受講料：33,000円
- 定員：20名
- 申込方法：受講ご希望の方、ご興味のある方は、下記連絡先まで。詳細をお送りいたします。
- 主催：NPO法人とうほく食育実践協会
- 連絡先：〒980-0871 仙台市青葉区八幡1-1-19  
コーポはし本1階  
「食ラボ Little Beans」(←協会のお店です。)  
TEL・FAX：022-797-7063  
E-mail：toughoku\_syokuiku@yahoo.co.jp

## イベント

### 8/12 大切な人を亡くした方の 「わかちあいの会」開催

病死・事故死・自死・災害等、亡くなった原因は問いません。ご遺族同士が、喪失による悲しみ、怒り、辛いお気持ちを静かに語り合い、わかちあっていただきます。

- 日時場所：◆石巻会場：8月12日(土)  
14:00～16:30【毎月第2土曜日】  
場所：石巻レインボーハウス  
(石巻市中里2-2-3)
- ◆仙台会場：8月19日(土)  
14:00～16:30【毎月第3土曜日】  
場所：あしなが育英会 仙台レインボーハウス  
(仙台市青葉区五橋2-1-15)
- ◆気仙沼会場：8月26日(土)  
13:30～16:00【偶数月第4土曜日】  
場所：ワンテンビル地域交流センター「交流室B」  
(気仙沼市八日町1-1-10)
- ※当日の出欠等の連絡は下記連絡先まで
- 対象：大切な方をなくされた方、どなたでもご参加いただけます。
- 参加費：無料
- 申込方法：下記連絡先にTEL・E-mailでお申込み下さい。
- 主催：NPO法人仙台グリーンケア研究会
- 連絡先：〒983-0851 仙台市宮城野区榎ヶ岡5番地  
みやぎNPOプラザ内事務ブース  
TEL：070-5548-2186  
E-mail：griefoffice@gmail.com  
URL：<http://www.sendai-griefcare.org/>

### 8/17 手話でも表現! 人形劇「稲むらの火」

NHK「みんなの手話」でおなじみの善岡修さんと仲間達の人形劇団が来るよ♪

- 日時：8月17日(木) 14:00～15:00
- 場所：登米祝祭劇場(水の里ホール) 小ホール
- 参加費：前売り 500円、当日券 700円  
※高校生以下無料! 障害のある方無料!
- 申込方法：下記連絡先にTELで申込み。
- 主催：市民活動団体コミュニケーションタイム
- 連絡先：担当：太田  
TEL：090-7667-7828  
E-mail：drama.space712@gmail.com

## 会員募集

社の伝言板ゆるるは「地域の課題を自分たちで解決しよう!」と取り組む市民活動団体をサポートするとともに、市民のみなさんが市民活動やボランティアに興味を持ち、参加しやすい環境づくりを進めています。活動の柱となる月刊誌は、20年を超えて毎月欠かさず発行してきました。これもみなさまの温かいご支援のおかげです。

これからも安心して暮らせる地域づくりのために、多様な情報発信と支援活動を続けていきますので、ぜひ会員として支えてください!

会員種類	年会費
正会員個人・NPO	10,000円
正会員法人	20,000円
賛助会員個人	ー□ 3,000円
賛助会員NPO	ー□ 5,000円
賛助会員企業・団体	ー□ 20,000円

※正会員以外は、総会での議決権がありません。

### 郵便振替口座

口座番号 **02250-0-43800**

加入者名 **特定非営利活動法人  
社の伝言板ゆるる**

会員申込の方は、通信欄に会員の種類をご記入ください。

# information

7月15日までにゆるる編集部に届いた情報です。  
詳細は各情報の連絡先にお問い合わせください。

## ボランティア情報

### 大学生ボランティア募集!

使わなくなったおもちゃを持ちより交換する遊び「かえっこバザール」のスタッフや、ワークショップや工作ブースなどを手伝ってくれる大学生を募集します!!

- 日時場所：①子育て応援フェスティバルX  
9月9日(土) 9:00~19:00  
日立システムズホール仙台  
②杜の子まつり~あそびのひろばin石巻~  
(被災地支援)  
9月24日(日) 9:00~19:00  
石巻市河北総合センター  
※石巻へのアクセスについて：チャーターバス/  
公共交通機関どちらを利用するかお知らせ  
ください  
※石巻市内から参加の方はご相談ください
- 条件等：どちらか一日でも大歓迎! & 昼食・交通費あり  
です!
- 申込方法：下記連絡先にTEL、E-mailで申込み。
- 主催：NPO法人せんだい杜の子ども劇場
- 連絡先：TEL：022-375-3548  
E-mail：morinokodomo@s8.dion.ne.jp  
URL：http://www.ab.auone-net.jp/~senmor18/

### おり紙つるし飾り制作ボランティア募集

来年3月開催予定の「第7回武隈の里ひな人形まつり」で市街地に飾るおり紙つるし飾りを作ります。初心者大歓迎!

- 日時：9月12日・26日、10月17日・31日、  
11月14日・28日、12月12日・19日  
いずれも火曜日 9:30~11:30
- 活動場所：岩沼市総合福祉センターiあいプラザ2階大会議室
- 参加費：200円(資料、切手、封筒代)
- 申込方法：下記スタッフのいずれかに電話で申込み。住所、氏名、電話番号をお知らせ下さい。
- 申込締切：8月31日(木)
- 連絡先：岩沼歩いて暮らせるまちづくりネット  
TEL：0223-23-5837(阿部)  
0223-24-1304(米内)  
080-8216-0997(岩川)

## 有給スタッフ

### 資格のない方もOK 生活支援員 正職員募集!!

- 業務内容：知的障がい者の食事、創作活動、生産的活動、運動他利用者支援業務全般
- 時間：8:30~17:30  
当直※9:00~翌9:30(仮眠22:00~5:00)

- 給 与：月額187,000円~212,000円(手当含む)
- 待遇：社会保険完備、昇給あり、賞与年2回あり、交通費規定支給、車通勤可
- 休日：週休2日制
- 応募方法：下記連絡先にTELで問い合わせ。  
※施設の見学可
- 応募主体：認定NPO法人さわおとの森
- 連絡先：〒981-0123 宮城県宮城郡利府町沢乙字欠下東18-2  
TEL：022-290-3567  
URL：http://www.sawaoto.jp/

## 事業案内

### エコフェスタ2017 リユースマーケット もったいない市 出店者募集&ボランティア募集

- 日時：9月3日(日) 10:00~15:00
- 場所：勾当台公園 市民広場 グリーンハウス前  
(エコフェスタ2017会場内)
- 内容：・リユースマーケット  
家庭の不用品やリメイク品を楽しく販売  
・古布の山コーナー  
不要の衣類やシーツ・タオルなど。きもの・  
ふるしきや毛糸も集めています。  
(透明な袋などに入れてください)  
※持ち込めないもの  
わたの入ったもの(ジャンパー、キルティング、ぬいぐるみ等)、カーテン、生地、ハギレ等、フリース、ビニール、革製品、制服、作業服、洗濯していないもの、汚れのひどいもの
- スペース：1シート/2.5m×2.5m  
※販売品は家庭で不用になった品物を中心に。  
商売がらみの販売や業者の方の応募は固くお断りします。
- 定員：限定30シート
- 参加費：3,000円
- 申込方法：下記連絡先まで①「代表者氏名、住所、電話番号(当日も連絡可能な番号)/FAX」②「参加人数」③「販売品名」を明記の上、往復はがき、E-mail(携帯メール不可)、FAXにて申込み  
※FAXでの申込の場合はFAX番号も明記  
※古着の仕分け・販売のボランティアも募集中
- 申込締切：8月23日(水)
- 主催：ACT53仙台
- 連絡先：〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-11-5  
コーポラス島田A-105  
TEL：070-5322-2976 FAX：022-295-2910  
E-mail：act53sendainakama@yahoo.co.jp  
URL：http://blog.canpan.info/act53sendainakama/



# 日本公庫は、ソーシャルビジネス(※)を営む皆さまを全力でサポートします!

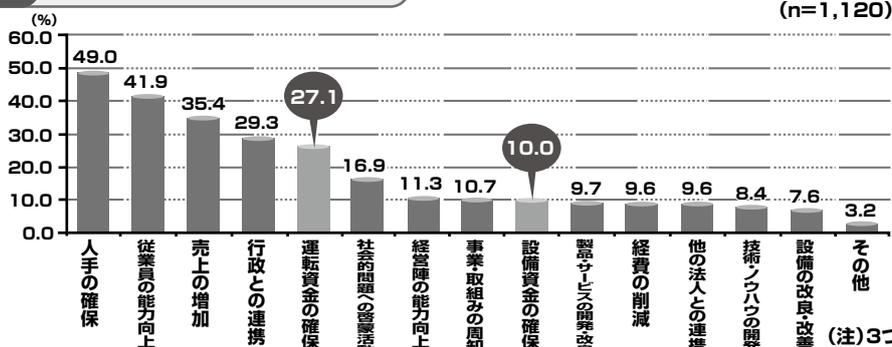
※高齢者や障がい者の介護・福祉、子育て支援、環境保護、地域活性化など、地域や社会が抱える課題の解決に取り組む事業をいいます。



ソーシャルビジネスにおいては、社会的課題の解決に向けた事業活動に取り組むこと(社会性)と、継続的に事業活動を進めるための収益確保(事業性)とを両立させることが求められます。社会性と事業性を両立していくうえでの課題として、「人手の確保」や「売上の増加」に加えて、「運転・設備資金の確保」が挙げられており資金調達はその主要な経営課題の一つとなっています(図表1)。

日本公庫では、融資だけでなく皆さまの継続的な活動を支援するため、情報提供などのサービスも行ってまいります。ソーシャルビジネスの主要な資金調達手段とその活用方法についてまとめた「資金調達入門」をご用意しております。ご希望の方には郵送いたしますので、下記までご連絡ください。

図表1 ソーシャルビジネスを進めるうえでの課題



資料:日本政策金融公庫総合研究所 ソーシャルビジネスの経営実態～「社会的問題と事業の関わりに関するアンケートから」～(平成26年11月)

東北広域営業推進室

〒980-8452 仙台市青葉区中央1-6-35(東京建物仙台ビル9階)

Tel.022-222-5339 (担当/松重、松宮)



日本政策金融公庫

国民生活事業



2017  
9/2  
(土)

## あなたの日頃の活動を応援する!! 助成財団シンポジウム

in  
みやぎ

全国規模の助成財団と出会うチャンス!!

助成団体から選定されるポイントを知れば助成金申請もよりスムーズに運ぶはず。今回のシンポジウムでは、全国規模の助成団体や地元の助成団体との出会いを活かしながら、各団体の助成金の趣旨や特徴、申請のコツやヒントが学べます。

日時:平成29年9月2日(土)

13:00~18:00

定員:80名(先着順)

会場:河北新報社本館ホール

資料代:1,000円(事前支払)

主催:NPO支援財団研究会(事務局:公益財団法人助成財団センター)

認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

特別協力:河北新報社 協力:特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター

### ■お申込

事前申込・事前支払となります。下記URLもしくはQRコードから専用サイトにアクセスし「チケットを申し込む」からチケットをご購入下さい。



<http://ptix.co/2vmCanc>

※一度ご購入されたチケットの代金は払い戻しできませんのでご注意ください。  
※専用サイトからのチケット購入ができない方は社の伝言板ゆるるまでご連絡ください。

### ■お問合せ

認定特定非営利活動法人 杜の伝言板ゆるる

TEL 022-791-9323 E-mail npo@yururu.com

### 参加予定助成団体等

トヨタ財団

三菱財団

損保ジャパン日本興亜環境財団

損保ジャパン日本興亜福祉財団

麒麟福祉財団

日本財団

社会福祉法人読売光と愛の事業団

日本郵便株式会社

シーズ・市民活動を支える制度をつくる会

助成財団センター

かほく「108」クラブ

他 ※順不同